

第 112 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和 7 年 5 月 13 日 火曜日
2. 開催場所 FM 桐生 3 階会議室（桐生市本町 5 丁目 365-1）
3. 委員総数 8 名
出席委員数 5 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、小泉充、飯野マリエ、金子貴征
欠席委員の氏名 中村昌也、星野麻実、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（１）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認

次第・次回聴取番組 CD『You' ve got Kiryu!月曜日 17 時台』

（令和 7 年 5 月 12 日（月）放送分）

報告事項

- ・ 4 月改編について
新番組表の説明
新番組（Pick Up!欄）の説明

次回開催日程 令和 7 年 7 月 8 日（火）19 時～

6. 審議内容

- ・ 放送日時：令和 7 年 3 月 17 日（月）7 時 30 分～8 時 59 分
- ・ 番組名：『おはよう桐生 月曜日 8 時台』
- ・ 放送形態：生放送
- ・ 番組内容：通勤通学のお供に。ニュース・天気はもちろん、群馬県や桐生市、医師会からのお知らせの他、桐生市内のイベント情報や様々な話題をお伝えします。
- ・ 出演者：長岡 千夏

（１）聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・ 発声、話のスピードなど、とても聞き取りやすく拝聴しました。

- ・ニュースはしっかりと、フリートークは堅苦しくなく親しみやすく、好印象でした。
- ・全体的に聞きやすく、とても良かった。
- ・『防災一口メモ』は、良いコーナーだと思った。
- ・言葉のチョイスがあどけなく、独自の話し方が初々しく、リスナーが親しみやすいように感じた。
- ・平日の朝の放送なので時刻をもう少し多めに言ってもらいたい。
- ・『今日は何の日』は、担当者が毎回変わるのでしょうか？
淡々と話す感じが、機械的に聞こえてしまうので、
担当者のコメントが入ると、人柄も感じられるような気がした。
- ・担当パーソナリティが若い人だったので、まだ話し方や間の取り方などが練習中なのかな？と感じた。
- ・若い人の話し方、曲の選び方などが新鮮で、聞いていて若さをもらえた気がした。
- ・聞きやすく、とても軽快でパーソナリティとしてとても良い。
- ・最初の 20 分くらい、ずっと録音物が流れているので、
その内容についてのコメントがあっても良い気がする。
- ・録音しているものがずっと流れている感じがした。
- ・後半、パーソナリティが自分のペースで話したすと生放送というのが分かり良かった。

【回答】

- ・『今日は何の日』について、桐生高等学校、樹徳中学校、樹徳高等学校の生徒が担当。
『今日は何の日』の内容だけを話す場合もあるが、放送時間の尺が足りない場合は感想も入れてもらうこともある。
- ・『前半録音放送が多い』について、自動送信で流れているのと、ニュース、天気読みが入るで、編成の問題。今後の編成について改めて考えます。
自動送出の内容は毎日流れているものもあるので、その都度パーソナリティがコメントを話すのは難しい。
自動送信の間にコメントを挟むことは今の編成の中では難しい。

【その他】

- ・他局ですが、夜中のラジオを聞いていると自分たち（昭和世代）の若い頃の曲が流れていて、とても懐かしく、楽しみに聞いていると言う人がいる。
そのような番組があると良いと思う。
→時間帯によっては懐メロを流す番組もある。
22 時～7 時は当日 10 時～19 時の再放送が流れているが、今後の参考にします。
- ・ラジオは話だけではなく、音楽も楽しめるものだと思っている。
→音楽に関わっている方も多いので、色々なジャンルの音楽が流れている。
- ・テレビ番組の「昭和歌謡博士ちゃん」のような番組が有っても良いのでは。

昭和歌謡に詳しい方をラジオで公募するのも面白い。

→検討します。

- ・コロナ禍が明け、イベントが開催されるようになり、その告知も増えてきた。
- ・桐生市の第7次総合計画（2028～35年度）を市民の手でつくるプロジェクト「勝手に総合計画」を ラジオで放送できたら良い。

→収録や編集内容に工夫が必要だが検討します。次回開催時にお声がけください。

- ・4月からの新番組開始に伴い、サテライトスタジオの前にも再び観客が集まるようになった。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、

自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし